

第3回 黒部市立清明中学校 学校運営協議会記録

- 1 日 時 令和8年2月13日(金) 11:15~12:10
- 2 場 所 清明中学校礼法室
- 3 出席者 学校運営協議会委員11名、市教委CS専門員1名、学校事務局1名
- 4 内 容

(1) 市学校運営協議会規則の確認

(2) 協議

① アクションプランの評価及び学校教育アンケート結果について 校長 城寺委員より説明

- ・保護者アンケートにおいて、「指導の言葉が強い」「威圧的な指導が気になる」等の意見が寄せられたことについて、委員より以下の意見があった。

<委員からの主な意見>

- ・指導において、教員が生徒や保護者に気を遣い過ぎることで、本来必要な叱責ができない状況になっていないか。感情がこもらない「無機質な指導」になっては本末転倒である。
- ・命に関わる場面や、何度も繰り返される迷惑行為に対しては、一定の厳しさが必要であり、叱って再発を防ぐことは周囲の生徒の学びにもつながる。
- ・家庭で叱られる経験が少ないことで、学校での指導を強く受け取ってしまう生徒がいる可能性もある。

<学校からの説明>

- ・生徒によって、発達段階・特性・生活経験が異なるため、叱られた際の感じ方にも個人差がある。そのため、「何のための指導なのか理由を明確に伝える」「指導後のフォローを丁寧に行う」「日頃から信頼関係を築くことを大切にする」ことを基本姿勢として、今後もより適切な生徒指導に努めていく。

② 今年度の取組の成果と課題について 校長 城寺委員より説明

- ・次年度の協議会の運営について

<委員からの意見>

- ・学校と地域をつなぐ調整役（コーディネーター）の役割や方向性を明確にする必要がある。
- ・地域と生徒が共に参加できる活動を、まずは試行的に実施し、次年度以降につながるモデル事業として位置付けてはどうか。

<学校・教育委員会からの説明>

- ・地域学校協働本部の立ち上げについて、来年度中の設置を目指して現在協議を進めている。
- ・学校教員以外のコーディネーターが地域と学校をつなぎ、双方にとってメリットのある「Win-Win」の活動をつくることを目指していく。

③ 令和8年度の学校運営の基本方針（案）について 校長 城寺委員より説明

- ・校時運行の変更（平日の部活動時間の短縮）を検討している。
- ・学級経営の充実を図るため、二人担任制の導入を検討している。

(3) その他

- ・特記すべき事項はなし。

5 その他

- ・次年度の委員の選考について